

ひかり

一般社団法人

光陽福祉会

発行日 平成 27年8月 第61号

身を持って感じる事

事務局長 中村 尚美

暑いですね～という言葉がご挨拶変わりの今日この頃ですね。
もう夏本番！光陽の夏休みは、各部門ごと色々な企画が出されています。長い夏休みを保護者の皆さまと一緒に乗り切りたいと思います。

このところ…新規利用者様の保護者の方のお話から、「〇〇さんから中村先生に相談してみ、話を聞いてみ、泣けるよ」という嬉しく、そして有難いお言葉を頂きました。保護者の方でお話をさせて頂いた方が私の言葉で何かを感じて頂け、紹介をして頂けているとするならば、それはきっと私が特別いいという話ではなく、「障害をもった子供の親」であることなのだと思います。私が実体験して感じてきた事、経験してきた事は、今光陽に通っていただいている保護者様が1番感じている事なのです。

光陽福祉会が設立し丸6年(つぼみでは7年)。菊池会長とひらすら走ってきました。時に思いが擦れ違いうまくいかなかった時期もありました。互いの想いが強すぎて譲れなくて…理解し合う事より探り合ってしまう…でも、今は私自身「大丈夫」と根拠のない自信が満ち溢れています。ここ3年間の光陽福祉会は、きっと菊池会長自身もびっくりしている状況だと思っています。利用者様の増加、職員の成長と企画力。菊池と私を知る方々からは、「そっくり」と言われますが、全く似ていません。似ているなんて…嫌です(笑)

もし、似ているとするなら「有言実行」でしょう。
私自身、会長から何事も3ヶ月の期限しかもらえません。この3ヶ月で結果を出さないといけないのです。試行錯誤なんてきれいな言葉では収まりません。水向次長、中島統括、坪内所長、出口所長と職員みんなが同じ方向で会長が掲げた「無理難題」に必死に知恵を出しあって立ち向かってきました。

私たちの間では、菊池会長を「難仏社長」と呼んでおります(笑)光陽福祉会の名物社長です…ご迷惑をおかけした方々には、この場をお借りしてお詫びいたします(笑)でも、この「難仏社長」と一緒にいる私たち職員は、難題に向き合う度、この達成は、子供たちがきっと喜ぶことになる、保護者が望んでいる事だと信じて向き合っています。今までも、今からも…

さて、先日菊池会長からお知らせさせて頂きましたが、光陽福祉会は昨年6月に第2光陽を建設致しましたが、またさらに第3光陽を28年3月1日開所に向けて建設することになりました。これも皆様のご理解とご協力の事と感謝いたします。第3光陽は、光陽福祉会の想いの実現で、斬新な計画を持っています。この実現には、ご利用者様のご理解とご協力、そして関係会社様のご尽力なくしては達成なり得ぬこととなります。何卒、ご支援ご鞭撻を賜ります様、お願い致します。

後日、正式に発表させて頂きます。しばし、お待ちください。



きっずサポートはぐくみ

みずあそび

大島由美子

6月下旬より、今年も始まった“水遊び”

天気の良い日はプールでパチャパチャ♡気持ち良さそーに遊んでいます。そして・・・はぐくみの水遊びと言えば毎年恒例の「生活訓練の場」

◎衣類の着脱

(中でも難しいのがTシャツです。脱ぐ時頭が抜けずにジタバタ。着る時も手と頭が思った所から出てこずジタバタ。そしてイライラ。衣類と闘いながらのお着替えタイム。格闘しながら少しずつコツをつかんでいきます。)

◎たたむ・しまう

(自分の衣類をたたんでカバンにしまします。一部の子を対象とした練習です。)

◎自分の持ち物の意識

(僕(私の)の鞆！自分のプールバックを持って移動します。)

◎仲間意識

(移動は「みんなで」が合言葉。友達が来るまで待っています。人数確認1・2・3・・・)

◎夏に負けない体作り

(お腹が空くとお弁当もいつも以上においしいね。しっかり食べて夏バテ知らず！) まだまだ夏、真ただ中。たくさん遊んで、たくさん食べて、そしてたくさん寝て・・・この暑い夏を楽しく元気に乗り切るぞ！



サポートセンターつぼみ

日常の中で少しずつ！

松原 万琴

暑い季節になりましたね。つぼみでは、毎年恒例の入浴訓練の活動がプログラムに加わりました。少しでも自分で自分のことができるように。また、少しでも保護者様の手助けになるようにと思い、この訓練を計画させて頂きました。

こども達の様子を見ていきますと、去年は立ったままで動かなかった子も今年は洗うべき箇所や入浴の流れが分かるようになってきたように感じます。今回は、つぼみでの入浴の流れをお知らせしたいと思います。

①先ず洗う箇所を着衣のまま手でなでる。

身体の部位の名前・手の動かし方を知らせる。

②自分の荷物を確認して、お風呂場に持っていく。

③脱衣場で自分で衣服を脱ぐ。

着てきた服を袋に入れて、着替えの服を出す。

※裏返しになっている物は、もとに戻す。裏返しにならない脱ぎ方を身につけるのも良いですね。

④頭髮・身体を洗う。※その子によって洗いやすい順番などがあるので、洗いやすい方法を一緒に考えていきたいと思ひます。忘れがちな箇所(脇の下、膝の裏、足の裏)は、実際に触れていくことで分かりやすく本人に知らせる。

お風呂タイムで楽しみの一つは泡！シャンプーの泡でウルトラマンの髪型にしてみたり！「おっ」と目をパチクリ！こども達はかわいい表情を見せてくれています。洗い終わって湯船につかった時のゆったりとした気持ちよさそうな笑顔も格別ですね。入浴は日々の中で必ず行うこと、時間をかけてもいづれ自分でできるように、一緒に練習を重ねていきたいと思ひます。





第2光陽

“できた”を重ねて

大西 邦衛

私が光陽福祉会に入社したのが昨年7月。暑い夏、そして子どもたちの夏休みが来ると「もう1年か…」と1年間を振り返る今日この頃です。

さて、この1年間にも第2光陽ではヨガや書道、コンビニへの買い物やパン作りなど日々様々な取り組みが行われてきました。その中で「先生、できたよ！」「やったー！」という言葉が聞いたり、笑顔や達成感に満ちた表情を見たりすると、私はとても嬉しくなります。どんな小さな“できた”でもそれを積み重ねることで少しずつ少しずつ成長していくのだと思います。また、“できた”と覚えることは次へのモチベーションにもなります。

しかし、昨日できたことが今日またできるとは限りませんし、なかなかできないこともあるでしょう。個人差も当然あるでしょう。

ただ、先にも述べたようにどんな些細なことでも“できた”と覚えることが大切だと思います。

たくさんの笑顔が見られるよう、たくさんの“できた”が聞こえるよう、今後も取り組んで参ります。



ワークサポート光 就労移行支援



できている感触 水向 美央

猛暑の8月。自然と額に滲む汗・・・彼らもたくさんの汗を流しながら、毎日仕事に励んでいます。体調管理を心がけながら、暑さに負けない様に頑張っていきたい

ですね(*~*) さて、7月より新たな事に挑戦している彼らは、毎日必死に仕事をしています。「初めて」となると、不安と緊張の嵐・・・

不安と緊張から、目線が合わせられなかったり、声がでなかったり・・・表情が固い固い(笑)そんな彼らの様子を見ながら、心の中で「頑張れ」と応援している職員です。

始めは、出来なくて上手くいかなくて表情がさえない。首を傾げ、どうしたら良いのかと悩む。こうしたいけど、思い通りにできない。始めはその繰り返し。しかし、その繰り返しで、徐々に分かり始め、褒められるようになり、自身で納得がいく仕事ができるようになっていくのです。それが「できている感触」なのかな。この出来ている感触ってとっても大切。その感触は、自信に

繋がれ、喜びにもなる。出来なかったことが出来るようになった時は特に格別！！今、彼らは、徐々に感じ始めています。誰しも不安・緊張からスタートはしますが、この「出来ている感触」をたくさん感じられるようこれからも頑張っていきたいと思います！

繋がれ、喜びにもなる。出来なかったことが出来るようになった時は特に格別！！今、彼らは、徐々に感じ始めています。誰しも不安・緊張からスタートはしますが、この「出来ている感触」をたくさん感じられるようこれからも頑張っていきたいと思います！

